



AGS株式会社

個人投資家向け会社説明会

東証2部 証券コード3648

2013年7月

- I .会社概要
- II .事業内容
- III .長期経営計画
- IV .新規市場/新規事業
- V .CSR/社会貢献活動
- VI .業績等
- VII .参考資料

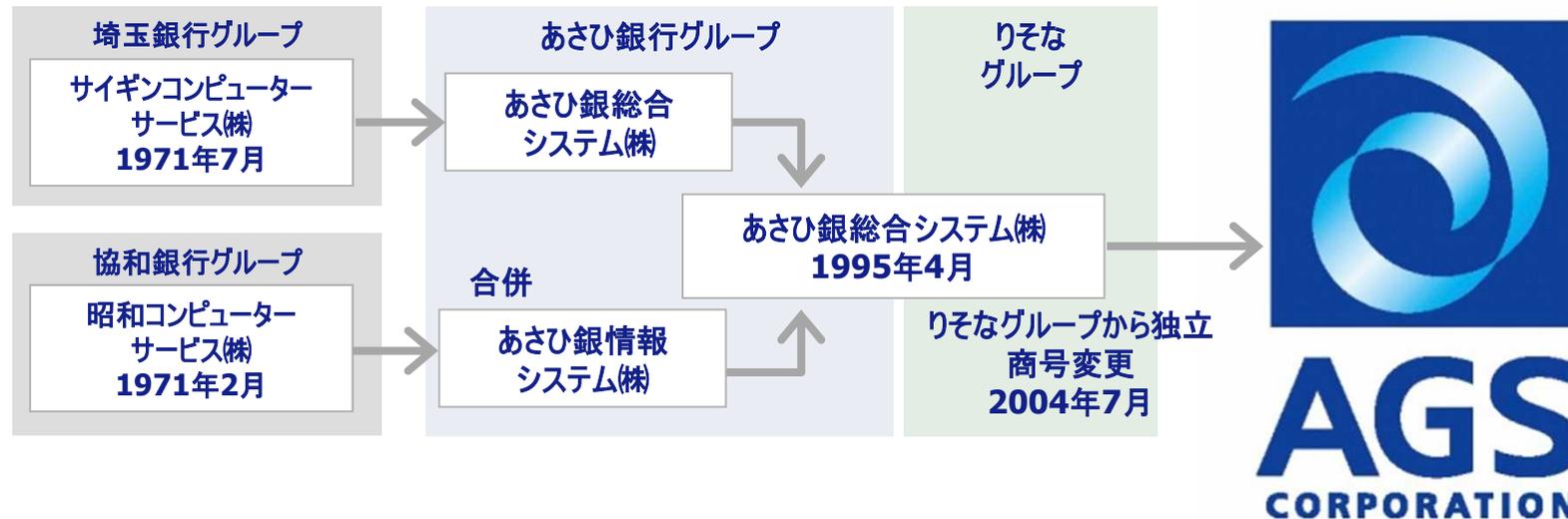
I . 会社概要

1. AGSグループ概要

商号	AGS株式会社	 <p>(本社:AGSビル)</p>  <p>(さくら浦和ビル)</p>
設立	1971年7月	
資本金	1,398百万円	
従業員数	連結 935名 (2013年3月末時点)	
本社	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25	
連結子会社	<p>AGSビジネスコンピューター株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ ソフトウェア開発、情報機器の導入・保守他 <p>AGSプロサービス株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ コンピューターシステムの運営他 <p>AGSシステムアドバイザーズ株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ システムコンサルティング 	

2. AGS沿革

東京証券取引所
市場第二部上場
2011年3月



2003年1月	本社内にインターネットデータセンター「さいたまiDC」を開設
2010年2月	浦和ソリューションセンター開設
2011年3月	東京証券取引所市場第二部に上場
2012年3月	インターネットデータセンター「さいたまiDC」新センターを開設

Ⅱ.事業内容

1. 事業概要(顧客領域)

サービス領域

データセンタービジネス

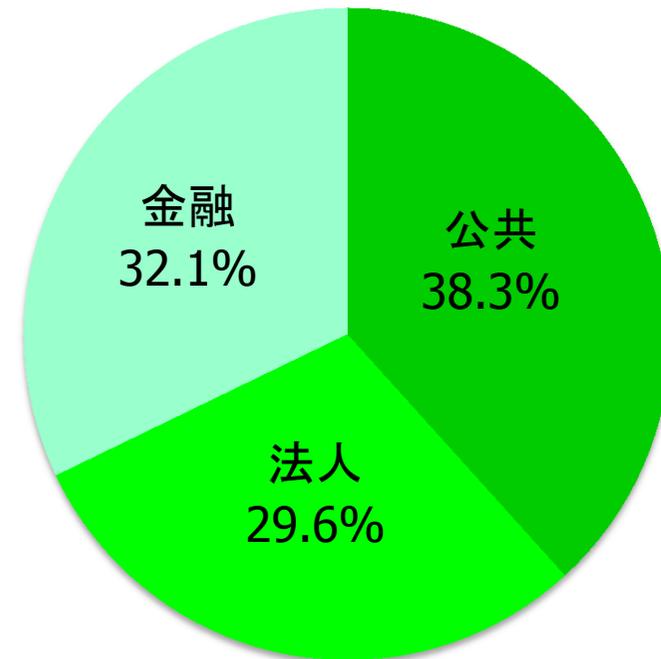
- 先進的、本格的なデータセンター設備と高い運用能力
- 長年の経験、ノウハウ、信頼を基盤とした独自性の高い受託計算サービス



SIビジネス

- 金融、国保、共済、自治体等に関わる専門的な業務ノウハウ
- 高品質なソフトウェア開発能力と顧客志向に基づくきめ細やかなサービス

【2013年3月期】



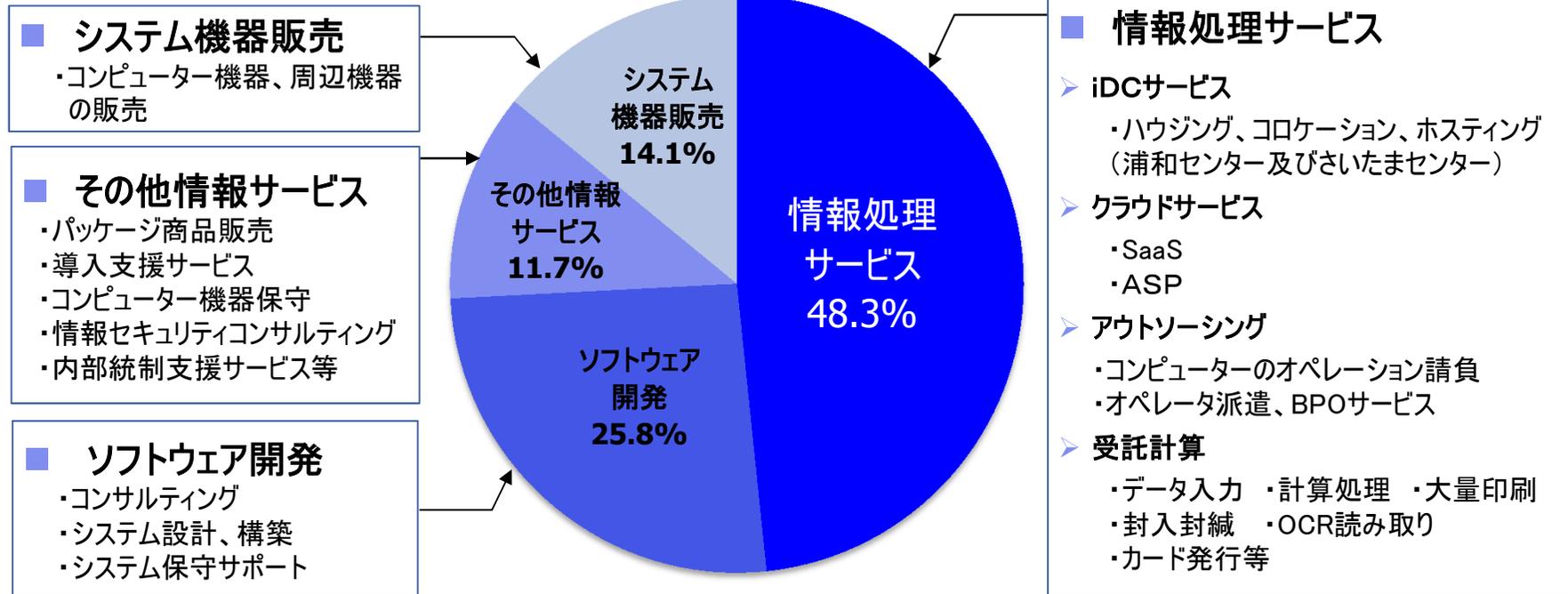
市場環境に柔軟に対応できる
バランスのとれた顧客ポートフォリオを構成

2. 事業概要(セグメント)

SIビジネス

【2013年3月期】

データセンタービジネス



情報処理サービスを中心に総合的なソリューション・サービスをワンストップで展開

3. データセンタービジネス

データセンターを基盤にクラウドから受託計算まで

■ IDCサービス

- iDCエリアでのお客様のサーバーを預かるハウジング、サーバーをお貸しするホスティング、サーバー等の場所を提供するコロケーション及び監視サービス



サーバーラック(浦和センター)



サーバーラック(さいたまセンター)



コロケーションエリア

■ クラウド

➢ SaaSサービス(Software as a Service)

ネットワークを通じて顧客にアプリケーションソフトの機能を必要に応じて提供するサービス

➢ IaaSサービス(Infrastructure as a Service)

仮想化技術を利用してCPU、ストレージ、OS、ミドルウェアなど、システムを構成するためのインフラをインターネット経由で提供するサービス

4. データセンタービジネス

データセンターを基盤にクラウドから受託計算まで

■ 受託計算

- パンチ、データエントリー、OCR等の入力業務から、汎用コンピュータ等により処理、帳票出力、カード発行、封入封緘等の出力業務からデリバリー



OCR読取



大型汎用機



大量印刷



カード発行

■ アウトソーシング

- お客様のコンピュータオペレーション請負やオペレータ派遣
- ユーザーのビジネスプロセスを含めて一括受託する業務(BPOサービス)

顧客の様々なITソリューションに応えるSIビジネス

■ ソフトウェア開発

- ソフトウェア開発に係わるコンサルティング業務・システム設計、構築
- 特定ユーザーに対する情報システム開発やその保守
- ユーザーに常駐して開発を行う業務形態、システム技術者派遣

■ その他情報サービス

- 自社製または他社製パッケージ・ソフトウェアをユーザーに販売又は使用させるサービス・導入支援サービス
- ネットワーク設計、環境構築、機器導入、移設に係わるサービス(フィールドサービス)
主に子会社のAGSビジネスコンピューター株式会社が担う
- オペレータ派遣、システム技術者派遣以外（運用要員派遣、事務要員派遣等）
主に子会社のAGSプロサービスが担う
- ITソリューション以外のコンサルティング
主に子会社のAGSシステムアドバイザー株式会社が担う

■ システム機器販売

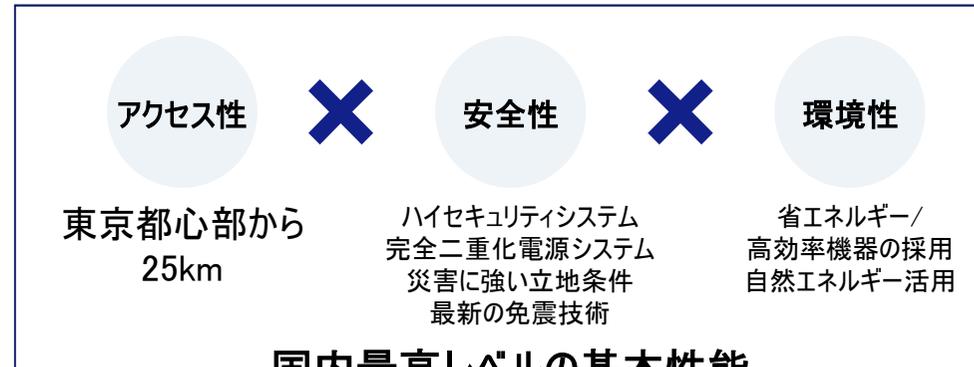
- コンピュータシステム機器や帳票、サプライ品の仕入販売
特定のメーカーにこだわらないマルチベンダー
IBM系は子会社 AGSビジネスコンピューター株式会社が担う

6. 新データセンター 平成24年3月より稼働

<外観>



<新データセンターの特徴>



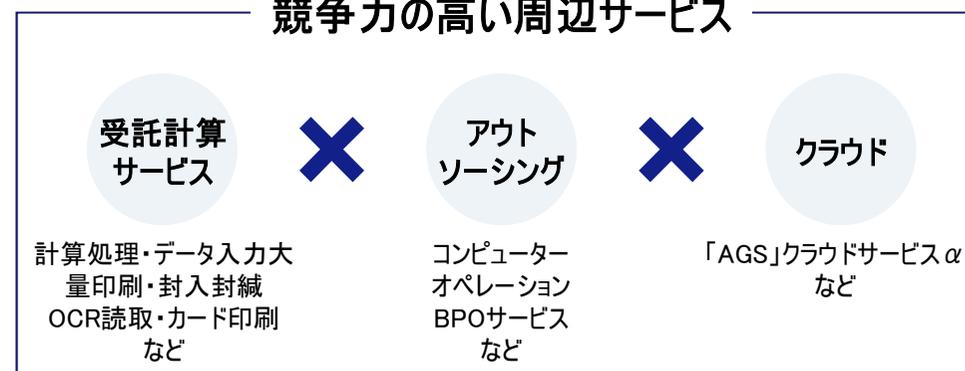
国内最高レベルの基本性能



<新データセンターの概要>

所在地：さいたま市浦和区
建物：地上5階建てRC構造
収容ラック数：最大600ラック
(延床面積8,000㎡)

競争力の高い周辺サービス



Ⅲ.長期経営計画

1. 長期ビジョン

Challenge2021 (2012年－2016年)

■ 10年後を見据えた長期ビジョン

AGSグループはITサービスの高度化を追求し、データセンターを基盤としたアウトソーシング分野においてトップクラスの企業となる

■ 10年後の目標

- 業容の拡大(売上高1.5倍)
- データセンタービジネスの売上拡大
- 自治体ビジネスのシェア倍増
- 海外への事業展開・新規事業の開拓
- 第3データセンターの設置
- 東証1部への指定替え
- 新本社設置

※目標は当計画策定時の2012年度を基準にしています。

2. 重点施策

1. データセンタービジネスの強化・拡大
2. SIビジネスの変革
3. 営業力強化
4. 競争力強化に向けた人事施策の推進
5. 新規事業の創出および新規市場の開拓
6. コーポレートガバナンスの充実とCSR活動の推進

3. 重点施策①

1. データセンタービジネスの強化・拡大

➤ iDCサービスは全社的な販売推進体制を強化し拡販

- ◇営業およびデータセンタービジネス推進組織による、ハウジング、コロケーションサービス、MSP等のiDC既存サービスを拡販する。
- ◇ネットワークやサーバを保護するセキュリティサービスを新たにiDCのメニューへ追加し拡販する。

➤ 周辺サービス(データの入力から処理、出力、後処理)の競争力強化

- ◇大量印刷、封入封緘、保存文書電子化等、既存の周辺サービスを個々に見直し、改善することでサービスレベルを向上させ競争力の強化を図る。
- ◇顧客のニーズや潜在需要を分析し、より最適な機器設備の増強や入替えを実施することで、サービスの提供能力を高める。

➤ クラウドサービスの拡充

➤ データセンタービジネス推進専門組織の組成(24年7月実施済)

4. 重点施策②

2. SIビジネスの変革

- 受託開発の競争力を強化

ソフトウェア開発プロセスを見直し、品質と生産性のさらなる向上を図る

- ビジネスモデルの転換

ソフトウェア開発中心のビジネスモデル



ITソリューション型へのビジネスモデル

顧客ニーズの変化・多様化に応えるべくIT戦略策定やクラウド・インテグレーション等への対応力を強化

5. 重点施策③

3. 営業力強化

- 営業育成プログラムによる営業担当者のさらなるスキルアップ
- 提案型のAGS営業スタイルを定着化させ、組織営業力を強化
- 営業支援ツールの充実や販売チャネル強化、AGSブランドの確立

4. 競争力強化に向けた人事施策の推進

- データセンタービジネスとSIビジネスの拡大に資する人材の育成
- 社員の高齢化・グローバル化への対応強化
- 人事・給与制度の再構築

5. 新規事業の創出および新規市場の開拓

- 当社の新たなコアビジネスとなり得る新規事業の創出
- 新規市場の開拓
- 上記および既存事業の強化拡大のため業務提携M&A等の検討・推進

6. コーポレートガバナンスの充実とCSR活動の推進

- 経営効率化の推進
- 内部管理体制の強化
- CSR活動の一環としての社会貢献活動等の推進

6. 連結計数計画(5年後計画)

	2013/3期 実績	2017/3期 計画	2013/3期比	
			増減額	増減率
売上高	168.6億円	183.0億円	+14.4億円	+8.5%
営業利益	4.9億円	13.0億円	+8.1億円	+165.3%
利益率	2.9%	7.1%	+4.2P	—
経常利益	5.4億円	13.0億円	+7.6億円	+140.7%
当期純利益	2.8億円	7.8億円	+5.0億円	+178.6%

IV.新規市場/新規事業

1. 新規事業の創出および新規市場の開拓

医療・介護福祉・ヘルスケア分野におけるIT事業への参入

- 2年で事業化
- 専門部署新設済
- 今後の展開
マーケット調査実施、参入分野絞り込み、商品サービス選定、営業展開

太陽光発電の事業化

- 平成25年度中の事業化
- 今後の展開
行政とのタイアップ
近隣候補地への拡張(近隣小中学校、当社ビル敷地の活用)
有事の際の活用(指定避難所等、近隣公共施設への電力供給)

行政業務等のBPO事業の拡大

- 現状のスキームを拡充し、事業拡大を図る
- 今後の展開
行政への積極的な提案活動

V.CSR/社会貢献活動

1. CSR/社会貢献活動について

■ 社会貢献活動

➤ 森林づくり運動

AGSグループは、埼玉県が支援する「企業の森林づくり」に参加



➤ ベルマークの提供

使用済みトナーカートリッジ(ベルマーク対象)とベルマークを全社員参画のもと回収し、隣接の小学校PTAに提供

➤ エコキャップの提供

ペットボトルのキャップの収集を行い、社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会等に提供

■ 環境保全

AGSグループは、「環境マネジメントシステム (ISO14001:2004)」認証を取得。環境保全と事業活動の調和を図り、持続的発展が可能な社会の実現に貢献しています。

- グリーン調達・購入
- 用紙購入量の削減
- 電気使用量の削減



■ 社員とともに

人を大切にする経営を追求し、社員との信頼関係を深化させ続けています。

➤ ワークライフバランスへの取り組み

- 子育て・介護支援
- 全社一斉退社日
- 健康相談室の設置

➤ 充実した研修制度

- 階層別研修、スキルアップ研修、公募型研修、指名制研修



VI.業績等

1. 2013/3期実績 サマリー

(単位:百万円)

	2012/3期	2013/3期			2013/3期 予想 (1/30発表)
	金額	金額	増減	増減率	金額
売上高	16,294	16,862	568	3.5%	16,700
売上総利益	3,953	3,468	▲484	▲12.3%	—
営業利益	875	495	▲379	▲43.4%	470
営業利益率	5.4%	2.9%	▲2.4P	—	2.8%
経常利益	898	541	▲357	▲39.8%	510
当期純利益	405	289	▲116	▲28.6%	270
一株当たり当期純利益(円)	82.65	59.18	▲23	▲28.4%	55.02
一株当たり配当金(円)	36.00	36.00	0.00	—	36.0
ROE(当期純利益)	4.4%	3.1%	▲1.3P	—	—
ROA(経常利益)	6.3%	3.7%	▲3.7P	—	—

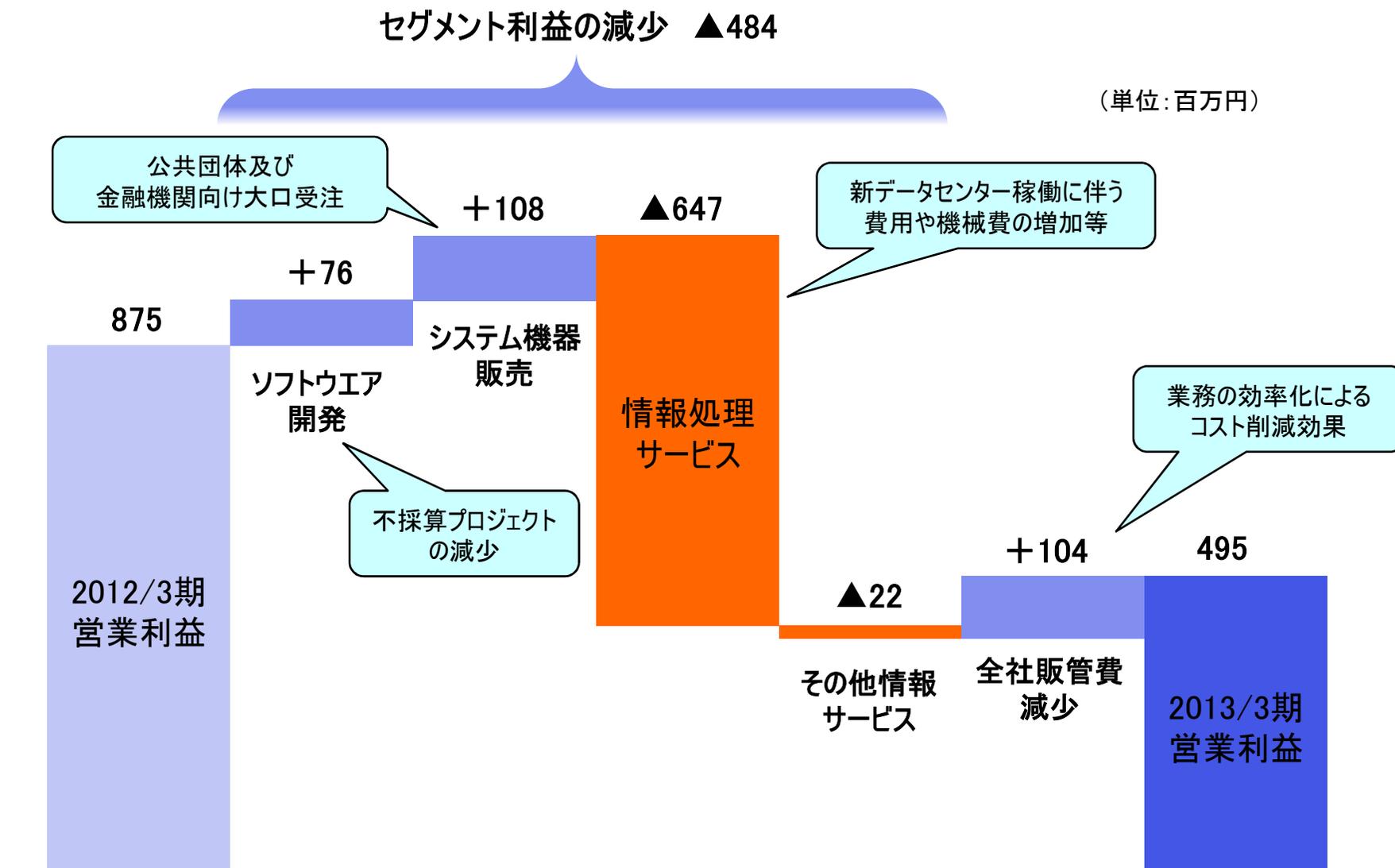
- 売上高は、公共団体及び金融機関向けシステム機器販売が堅調であったこと等により増収
- 利益は、新データセンター稼働に伴う費用の増加や情報処理サービスにおける機械費の増加等により減益

2. 事業セグメント別収益状況

		(単位:百万円)	2012/3期		2013/3期	
			金額	金額	増減	増減率
情報処理 サービス	受託計算		4,290	4,107	▲182	▲4.3%
	アウトソーシング		2,492	2,536	43	1.7%
	iDCサービス・インフラサービス		1,120	1,333	213	19.1%
	クラウド		177	173	▲4	▲2.3%
	売上高		8,081	8,151	70	0.9%
	セグメント利益(営業利益)		1,352	705	▲647	▲47.9%
ソフトウェア 開発	売上高		4,929	4,356	▲573	▲11.6%
	セグメント利益(営業利益)		606	682	76	12.5%
その他情報 サービス	売上高		2,100	1,971	▲128	▲6.1%
	セグメント利益(営業利益)		221	199	▲22	▲10.0%
システム 機器販売	売上高		1,183	2,382	1,199	101.4%
	セグメント利益(営業利益)		82	191	108	130.8%

- 情報処理サービス iDC及びアウトソーシング案件等の増加により増収
データセンター稼働に伴う費用や機械費の増加等により減益
- ソフトウェア開発 公共団体及び一般法人向けソフトウェア開発案件の減少により減収
不採算プロジェクトの減少より増益
- その他情報サービス 公共団体向けパッケージソフト販売の減少により減収減益
- システム機器販売 公共団体及び金融機関向け機器販売の大口受注により増収増益

3. 営業利益前年比較



4. 貸借対照表

(単位:百万円)

		2012/3期末		2013/3期末		主要増減要因
		金額	金額	金額	増減	
	流動資産	5,426	5,777	351		有価証券の増加、現金及び預金の増加
	固定資産	9,316	9,121	▲195		建物及び構築物の減価償却等による減少
資産合計		14,742	14,898	155		
	流動負債	2,944	2,707	▲237		リース債務の減少、未払法人税等減少
	固定負債	1,999	2,363	364		新センターへの設備投資によるリース債務(長期)の増加
負債合計		4,943	5,070	127		
	株主資本	9,254	9,244	▲10		自己株式の取得
純資産合計		9,799	9,827	28		
負債純資産合計		14,742	14,898	155		
自己資本比率		63.3%	63.3%	0.07P		

借入無

5. 業績予想サマリー

(単位:百万円)

	2013/3期 実績	2014/3期 予想		
	金額	金額	増減	増減率
売上高	16,862	16,400	▲462	▲2.7%
営業利益	495	550	54	10.9%
営業利益率	2.9%	3.4%	0.4P	—
経常利益	541	630	88	16.4%
当期純利益	289	370	80	27.8%
一株当たり当期純利益(円)	59.18	75.66	16	—
一株当たり配当金(円)	36.00	36.00	0.00	—

6. 事業セグメント別業績予想

(単位:百万円)

		2013/3期 実績	2014/3期 予想		
		金額	金額	増 減	増 減 率
情報処 理サ ービ ス	売上高	8,151	8,320	168	2.1%
	セグメント利益	705	910	204	29.0%
ソフトウエ ア開 発	売上高	4,356	4,530	173	4.0%
	セグメント利益	682	570	▲112	▲16.5%
その他情 報サ ービ ス	売上高	1,971	1,950	▲21	▲1.1%
	セグメント利益	199	110	▲89	▲44.8%
シス テ ム 機 器 販 売	売上高	2,382	1,600	▲782	▲32.9%
	セグメント利益	191	40	▲151	▲79.1%

7. 配当政策

株主の皆様への期待に応える利益還元を実現

- 事業展開強化による企業価値の向上
- 安定した収益に基づいた継続的な配当

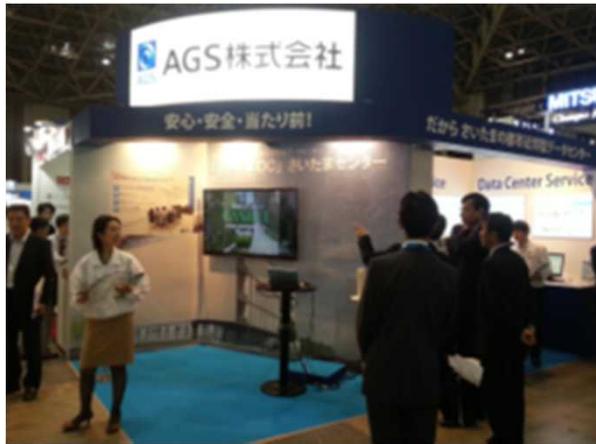


※2009年7月付けで1株→5株に株式分割。2009年3月期以前については遡及修正。

VII. 参考資料

1. イベント出展・セミナー開催

ITproEXPO2012出展
(2012/10/10 ~12)



第2回BCPセミナー開催
(2012/11/27)



彩の国ビジネスアリーナ2013出展
(2013/01/30 ~ 31)



AGS主催クラウドセミナー開催
(2013/02/22)



2. 新聞掲載情報

当社に関する記事が新聞に掲載されました。

掲載日時	掲載新聞	記事内容	サービス
2013/2/14	日刊工業新聞	AGS 社内パソコン、スマホで操作	クラウドサービス Secure Remote DESKTOP
2013/2/15	日刊工業新聞	AGS クラウド型で安く 防犯カメラ映像配信	クラウドサービス Secure NVR
2013/2/27	埼玉新聞	AGS クラウド型サービス来月から提供開始 沿革から一括管理	クラウドサービス Secure NVR
2013/3/1	日刊工業新聞	AGS 共有型サービス 専用クラウド並み安全	クラウドサービス プライベートクラウドQuick
2013/3/28	日刊工業新聞	AGS クラウド提案力強化 技術者増員、ソフトも倍に	「AGS」クラウドα
2013/4/1	情報産業新聞	さいたまiDCの活用でクラウドサービス群を拡充	「AGS」クラウドα
2013/4/3	埼玉新聞	AGS 企業の用途に合わせたサービスで簡便・安全な「クラウド」を提供	クラウドサービス プライベートクラウドQuick
2013/5/2	日本経済新聞	AGS中堅企業向けクラウド拡充	「AGS」クラウドα
2013/5/2	日刊工業新聞	AGS医療・福祉分野 データセンター事業で開拓	新規事業・新規サービス
2013/5/27	情報産業新聞	自治体クラウド専用環境で 今秋からサービス開始	PubLinker Cloud
2013/5/30	日刊工業新聞	クラウドで行政システム	PubLinker Cloud
2013/5/31	日刊工業新聞	クラウド事業を拡充	「AGS」クラウドα
2013/6/5	埼玉新聞	医療、太陽光発電に参入	新規事業・新規サービス

3. 用語集

用語	意味
IDC(インターネットデータセンター)	顧客のサーバを預かり、インターネットへの接続回線や保守・運用サービスなどを提供する施設
SIビジネス	System Integration(システムインテグレーション)、もしくはSystem Integrator(システムインテグレータ)。顧客が抱える経営課題や業務内容まで立ち入って詳細な分析を施し、そこに見えてくる課題をトータルに解決していくことを目指してコンピュータシステム導入の企画・構築・運用、さらには、完成したシステムの保守・管理までを一括して請け負うビジネス
クラウド	データセンターのハードウェア資源やアプリケーションを、利用者のニーズに合わせてインターネット等の回線を通じて貸し出すサービス
ハウジング	顧客の通信機器や情報発信用のコンピュータ(サーバ)などを、自社の回線設備の整った施設に設置するサービス。(ラック貸し)
ホスティング	自社施設に設置しインターネットに接続された情報発信用のコンピュータ(サーバ)の機能を、遠隔から顧客に利用させるサービス。顧客が自前の設備などを持たずにインターネット上で情報やサービスを配信するのをサポートするサービス
コロケーション	顧客の通信機器や情報発信用のコンピュータ(サーバ)などを、自社の回線設備の整った施設に設置するサービス。(場所貸し)
BCP	Business Continuity Plan(事業継続計画)。企業がビジネスコンティニュイティに取り組むうえで基本となる計画のこと。災害や事故などの予期せぬ出来事の発生により、限られた経営資源で最低限の事業活動を継続、ないし目標復旧時間以内に再開できるようにするために、事前に策定される行動計画
MSP	Management Services Provider(マネジメントサービスプロバイダー)。企業が保有するサーバやネットワークの運用・監視・保守などを請け負う事業者
BPO	Business Process Outsourcing 自社のビジネスプロセスを見直し、非主体部門(主に間接部門)における一部事業を外部委託(アウトソーシング)すること

Assuring Growth and Success with IT

『ITで、確かな成長と成功を』



本資料は、この資料に記載しております将来に関する事項は、業界の動向、顧客の状況、その他本資料作成時点で当社が入手可能な情報による判断及び仮定により作成しております。従いまして、これらに内在する不確定要因や内外の状況変化等により、実際の予想とは異なる場合がありますのでご承知おきください。